

1. 判定業務の状況

(1) 診断及び検査の状況

(判定数及び相談種別の判定状況)

令和6年度の判定件数は3,053件（表1）で、令和5年度より66件増加している。最も多いのは障がい相談の2,160件で、令和5年度より45件減少している。次いで多いのは715件の養護相談であり、令和5年度より121件増加している。育成相談は144件で、令和5年度より12件減少している。非行相談は30件で、令和5年度より1件減少している。全相談件数8,603件に対する判定率は35.5%となっている（表2）。

表1 相談種別判定件数の推移

(単位：件)

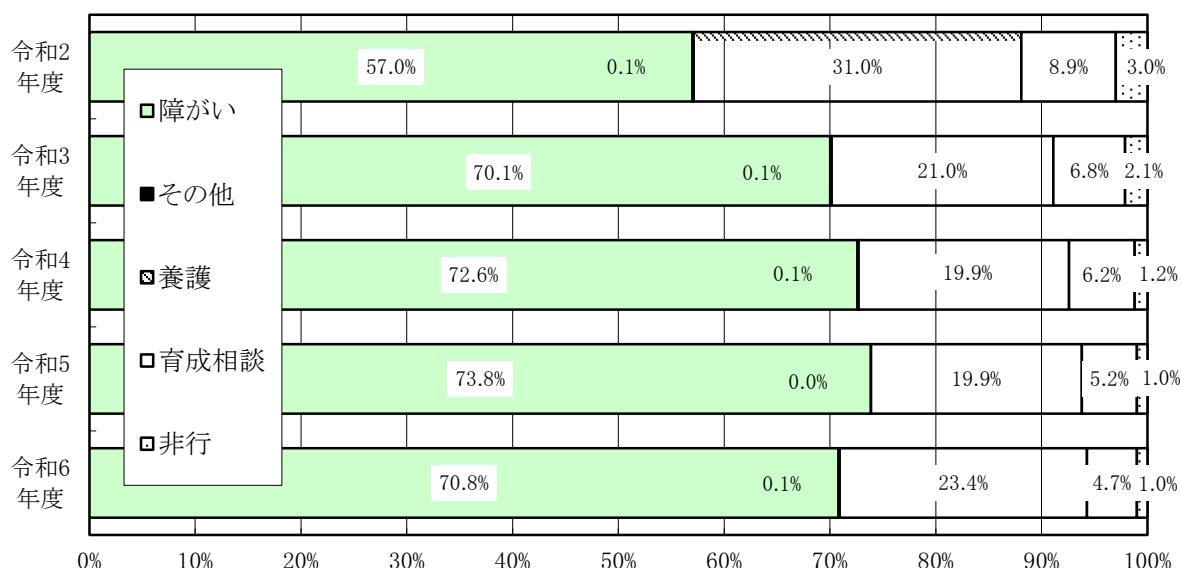
相談種別	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
養護相談		741	623	576	594	715
保健相談		0	0	0	0	0
障がい相談		1,361	2,084	2,102	2,205	2,160
肢体不自由		7	5	1	6	5
視聴覚障がい		0	0	0	0	0
言語発達障がい等		8	7	2	0	3
重症心身障がい		18	23	14	14	19
知的障がい		1,004	1,600	1,642	1,850	1,717
発達障がい		324	449	443	335	416
非行相談		71	62	35	31	30
ぐ犯行為等		61	43	25	20	20
触法行為等		10	19	10	11	10
育成相談		213	201	181	156	144
性格行動		196	183	161	147	133
不登校		13	14	17	8	8
適性		0	1	0	0	0
しつけ		4	3	3	1	3
その他の相談		2	2	3	1	4
合計		2,388	2,972	2,897	2,987	3,053

III 判定業務

(7割を占める障がい判定)

障がい判定は2,160件で全体の70.8%を占めている。そのうち、知的障がい相談は1,717件、発達障がい相談は416件であった。これらの多くは療育手帳などの福祉的諸制度の活用のための判定である。諸証明の交付数は2,253件（表3）で、令和5年度より22件減少している。

図1 相談種別判定割合の推移



※端数処理をしているため、内訳の合計が100%とならない場合がある。

図2 障がい相談判定の内訳

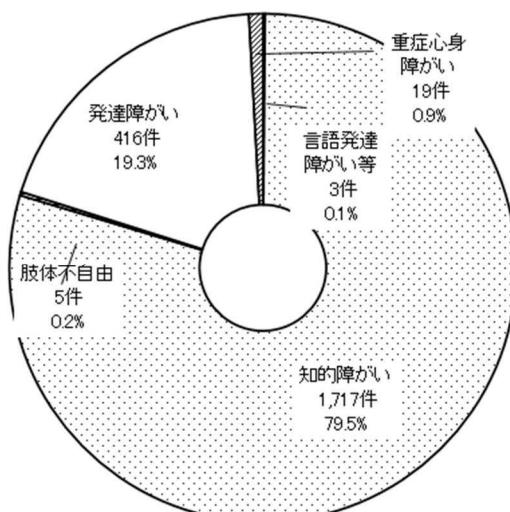
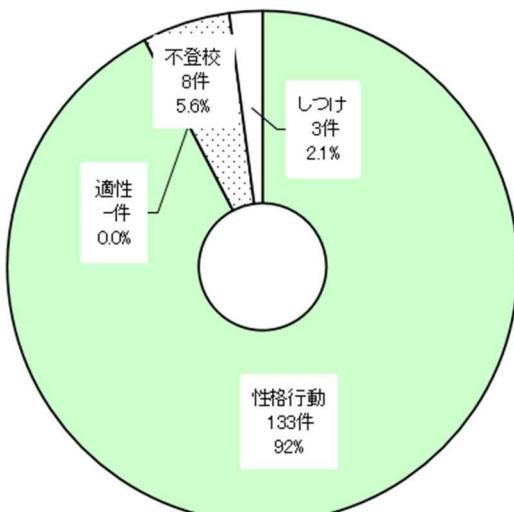


図3 育成相談判定の内訳



※端数処理をしているため、内訳の合計が100%とならない場合がある。

表2 判定率の推移

年度と相談種別	判定状況	相談件数	判定件数	判定率 (%)
2年度		8,456	2,388	28.2
3年度		8,672	2,972	34.3
4年度		8,586	2,897	33.7
5年度		8,559	2,987	34.9
6年度		8,603	3,053	35.5
養護相談		4,476	715	16.0
保健相談		1	0	0.0
障がい相談		2,704	2,160	79.9
肢体不自由		257	5	1.9
視聴覚障がい		0	0	0.0
言語発達障がい等		3	3	100.0
重症心身障がい		36	19	52.8
知的障がい		1,923	1,717	89.3
発達障がい		485	416	85.8
非行相談		155	30	19.4
ぐ犯行行為等		86	20	23.3
触法行為等		69	10	14.5
育成相談		301	144	47.8
性格行動		268	133	49.6
不登校		24	8	33.3
適性		0	0	0.0
しつけ		9	3	33.3
その他の相談		966	4	0.4

III 判定業務

表3 諸証明用途別交付状況

用 途	年 度 新・再			5年度			6年度		
	新	再	計	新	再	計	新	再	計
療 育 手 帳 判 定	720	992	1,712	802	818	1,620			
特 別 児 童 扶 養 手 当 : 認 定 診 断 書	1	0	1	6	1	7			
特 別 児 童 扶 養 手 当 : 参 考 用 檢 查 結 果	180	104	284	112	73	185			
障 害 児 福 祉 手 当 : 認 定 診 斷 書・判 定 証 明 書	54	15	69	42	21	63			
障 害 児 福 祉 手 当 : 参 考 用 檢 查 結 果	14	9	23	9	11	20			
障 が い 児 保 育 認 定	1	1	2	2	0	2			
幼 稚 園 判 定 書	2	3	5	1	2	3			
同 胞 の 保 育 所 入 所	0	0	0	0	0	0			
税 控 除	0	0	0	0	0	0			
高 等 養 護 学 校 受 験	4	0	4	1	3	4			
就 職	0	0	0	1	0	1			
1 歳 6 か 月 児 精 密 健 診	0	0	0	0	0	0			
3 歳 児 精 密 健 診	0	0	0	0	0	0			
5 歳 児 精 密 健 診	0	0	0	0	0	0			
その他の(その他の精密健診、通園証明、支援費等含む)	139	36	175	267	81	348			
合 計	1,115	1,160	2,275	1,243	1,010	2,253			

表4 心理学的検査(推移)

内 容 年 度	知 能 検 査 ※ 1	発 達 検 査 ※ 2	人 格 検 査 ※ 3	そ の 他 ※ 4	合 計
2 年 度	1,409	353	333	1,073	3,168
3 年 度	2,018	417	255	1,034	3,724
4 年 度	2,021	441	252	912	3,626
5 年 度	2,106	451	306	308	3,171
6 年 度	2,158	450	429	864	3,901

(注) ※ 1 田中ビネー知能検査V、改訂版鈴木ビネー検査、WISC-Vなど

※ 2 遠城寺式・乳幼児分析的発達検査、新版K式発達検査2020など

※ 3 P-Fスタディ、SCT、バウムテストなど

※ 4 面接、行動観察、プレイセラピーなど

(2) 医学的診断・在宅重症心身障がい児(者)への訪問診断の状況

令和6年度の医学的診断(在宅重症心身障がい児(者)への訪問診断も含む)は、348件であった。

令和6年度には、7名の医師が幼児・児童の心身の発達や問題行動などについて医学的側面からの指導を行っている。

表5 医学的診断・検査(推移)

内容 年度	小児科	精神科	諸検査	重症心身 訪問等	合計
2年度	26	226	0	0	252
3年度	34	322	0	0	356
4年度	44	327	0	0	371
5年度	60	280	0	0	340
6年度	44	304	0	0	348

(3) 保健センターの健診後の精密健診の状況

令和6年度の保健センター健診後の精密健診の取り扱い件数は1件である。

表6 取扱件数(実数)

1歳6か月児	3歳児	5歳児	その他	合計
0	0	0	1	1

表7 心理診断(延べ数)

診断名	1歳6か月児	3歳児	5歳児	その他
言語遅滞	0	0	0	0
精神遅滞	0	0	0	1
精神発達遅滞	0	0	0	0
自閉症	0	0	0	1
その他	0	0	0	0
合計	0	0	0	2

表8 事後指導状況(延べ数)

指導指針	1歳6か月児	3歳児	5歳児	その他
母子通所指導(週1回)	0	0	0	0
母子通所指導(月1回)	0	0	0	0
児童発達支援センター待機	0	0	0	0
経過観察	0	0	0	0
他機関紹介	0	0	0	0
保育所活用	0	0	0	0
その他	0	0	0	1
合計	0	0	0	1

III 判定業務

2. 通所指導・心理療法の状況

(1) 通所指導・心理療法の状況

令和5年度の通所指導数（2回以上）は851件で、令和5年度より146件増加している。指導回数別では5回以内の指導終了者が359件と約42%となっている。これらのケースについては、診断・指導方針を示した上で幼稚園・保育所や学校などの機関と連携をとりながら経過観察を続けていくものが多い。6回以上の指導を行ったケース492件であり、そのうち10回以上の長期にわたるものは290件で令和5年度より58件増加している。これらのケースは長期の心理治療・療育指導を必要とするもので、不登校児・非行児・被虐待児などが対象となっている。

表1 通所指導回数内訳(推移)

(単位:件)

回数 年度	2回	3～5回	6～9回	10回以上	合 計
2 年 度	162	229	188	170	749
3 年 度	165	176	142	194	677
4 年 度	178	163	140	175	656
5 年 度	149	168	156	232	705
6 年 度	133	226	202	290	851

(2) 小・中学生等の長期通所指導の状況

非行・不登校等の問題がみられる児童を対象として、令和6年度は407名の小・中学生、中卒児について長期指導が行われた。これらの児童は、家庭環境上の問題や学校不適応を背景に持っている場合が多く、個別面接を中心に指導し、自己認識の深まりを促したり、家族間の調整を行うなどしている。

表2 長期個別通所指導小・中学生等の状況(6回以上)

(単位:人)

種別 区分		心身障がい	養 護	非 行	不 登 校	性格行動	そ の 他	合 計
小 学 生	男	0	86	2	0	22	2	112
	女	0	70	0	0	8	4	82
	計	0	156	2	0	30	6	194
中 学 生 以 上	男	0	73	7	0	39	1	120
	女	0	74	4	0	14	1	93
	計	0	147	11	0	53	2	213
合 計	男	0	159	9	0	61	3	232
	女	0	144	4	0	22	5	175
	計	0	303	13	0	83	8	407